



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless

沖繩セルラー

**2024年3月期
第1四半期決算資料**

STOCK CODE : 9436

24年3月期 1Qサマリ



業績



売上・利益ともに前年並みに推移

営業収益 : 185億円 (YoY -0.2%)

営業利益 : 45億円 (YoY -1.6%)



各事業



モバイル・FTTHは通期予想に対し順調に進捗

auでんきは6月より営業再開

モバイル

HS純増数※ : 3,300契約 (通期予想 : 13,000契約)

FTTH

純増回線数 : 1,600回線 (通期予想 : 4,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : -2,700契約 (通期予想 : 1,200契約)

※HS (ハンドセット) : スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

連結損益概況

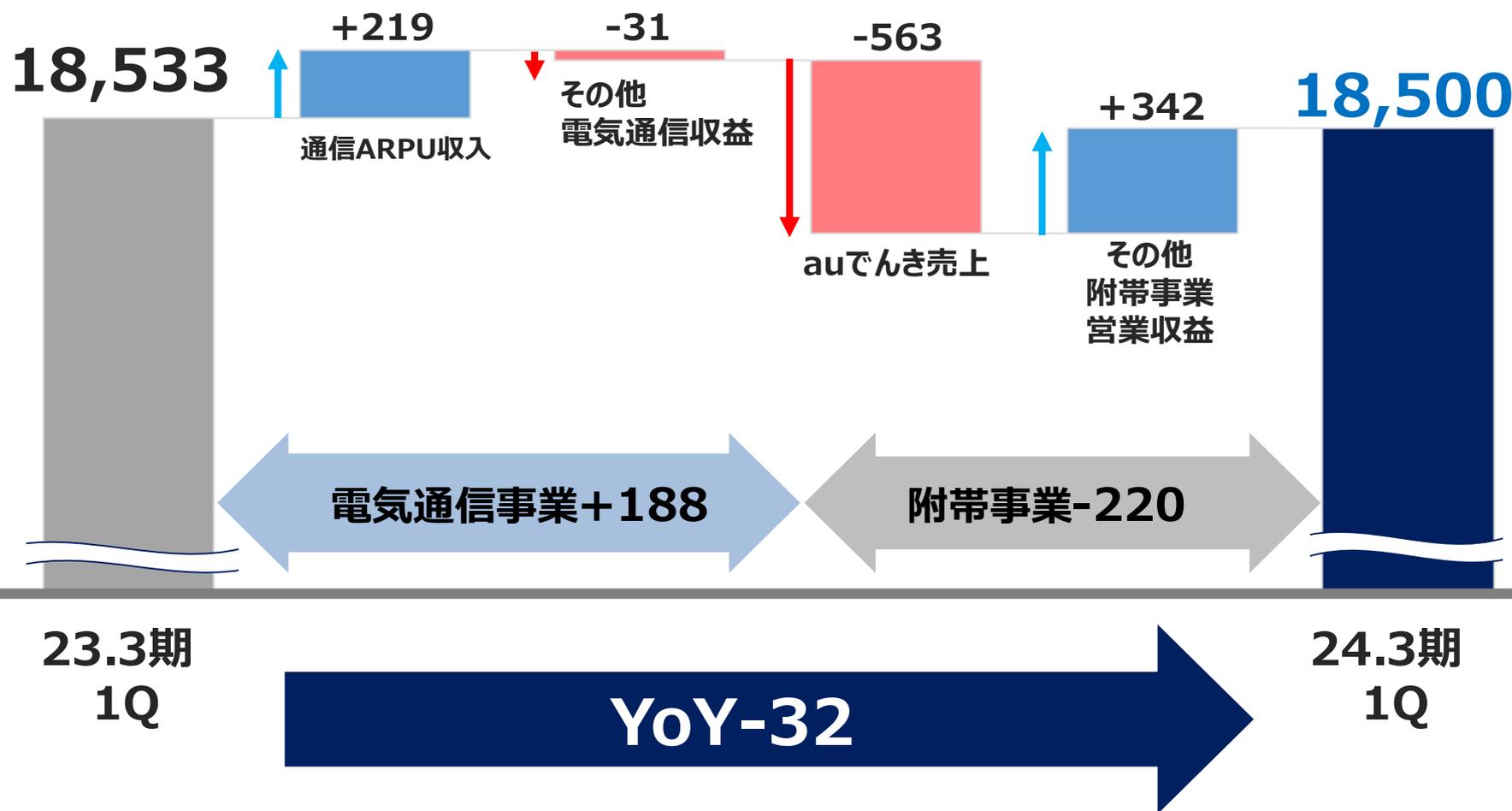
[百万円]	23.3期 1Q	24.3期 1Q	増 減	増減率
営業収益	18,533	18,500	-32	-0.2%
営業利益	4,594	4,522	-72	-1.6%
経常利益	4,620	4,544	-75	-1.6%
当期純利益*	3,079	3,325	+246	+8.0%
EBITDA	6,188	6,166	-22	-0.4%

*親会社株主に帰属する当期純利益

営業収益 増減要因

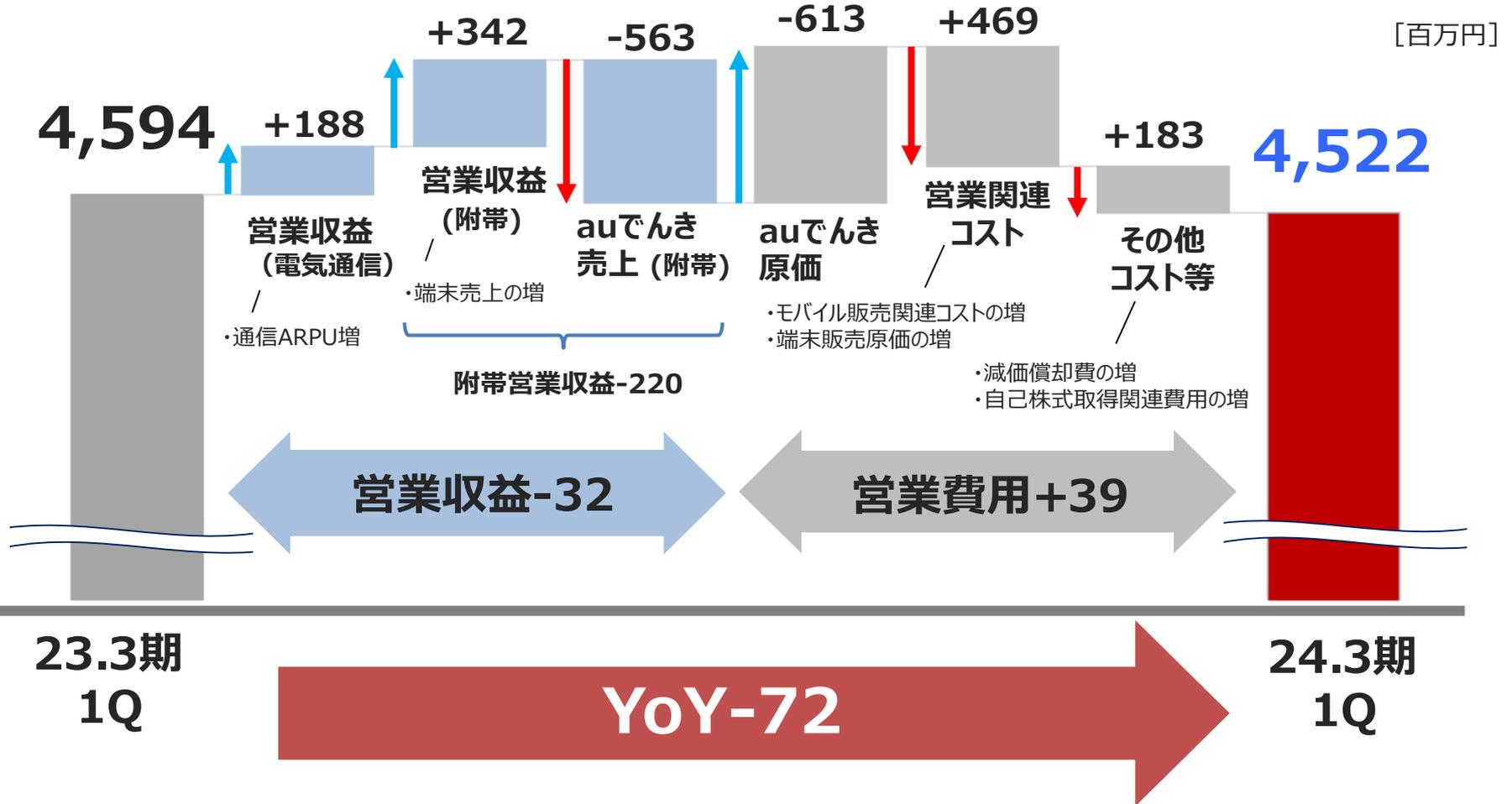
auでんき売上は減少したものの、通信ARPU収入が増加し
前年並みで着地

[百万円]



営業利益 増減要因

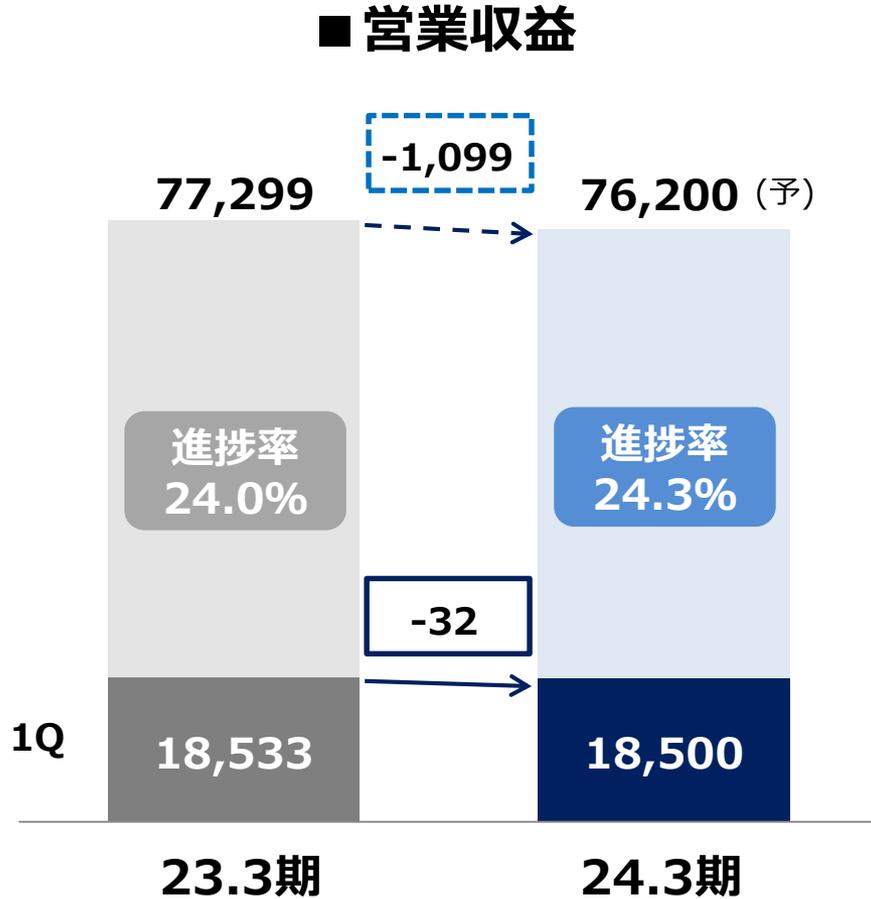
通信ARPU収入増とauでんき採算改善があったものの
モバイル販売関連コストや減価償却費の増などにより減益となった



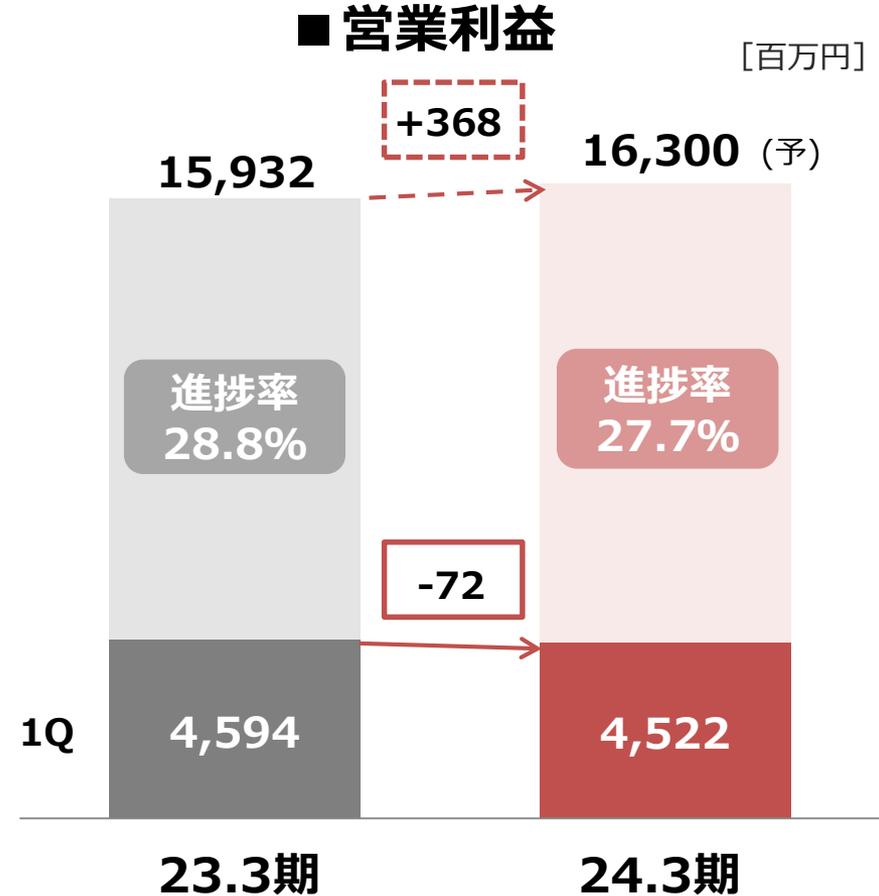
業績予想対比

通期業績予想に対し計画通りに進捗

■ 営業収益



■ 営業利益



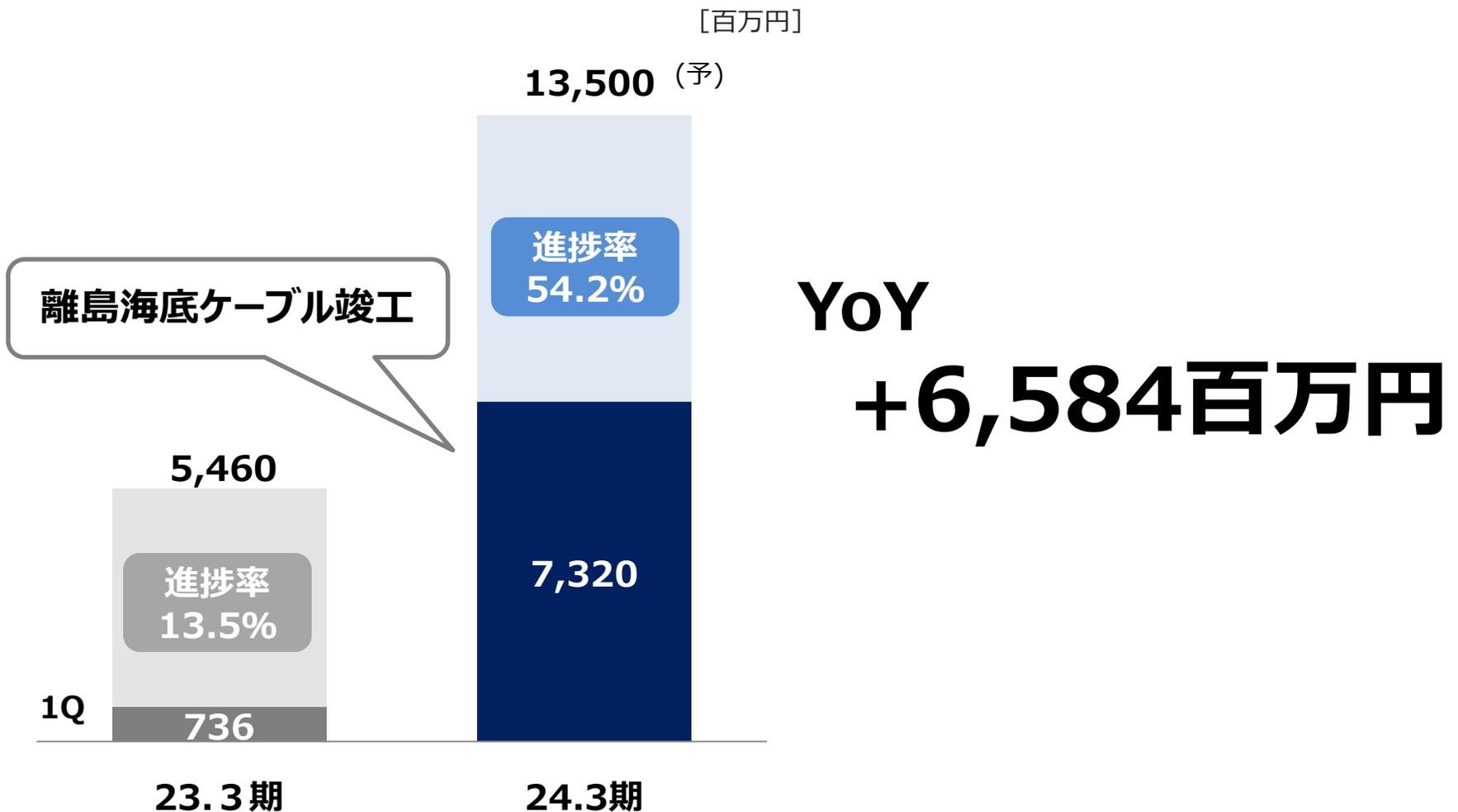
その他業績概況

[百万円]	23.3期 1Q	24.3期 1Q	増 減	増減率
フリーキャッシュフロー	3,139	11,157	+8,017	+255%
関係会社への 貸付増減額を除く	-162	-5,156	-4,994	-
設備投資(竣工)	736	7,320	+6,584	+895%

設備投資(竣工)

離島海底ケーブル竣工により、大幅に増加しているものの計画通り順調に推移

[百万円]



モバイル

au povo

UQ mobile

モバイル稼働概況

前期を上回る純増を確保
総契約数は前期比+13,200契約

	23.3期 1Q	24.3期 1Q	増減	増減率
純増数※1	2,900	3,300	+400	+13.8%
総契約数	652,300	665,500	+13,200	+2.0%
端末販売台数	36,500	34,500	-2,000	-5.5%

※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

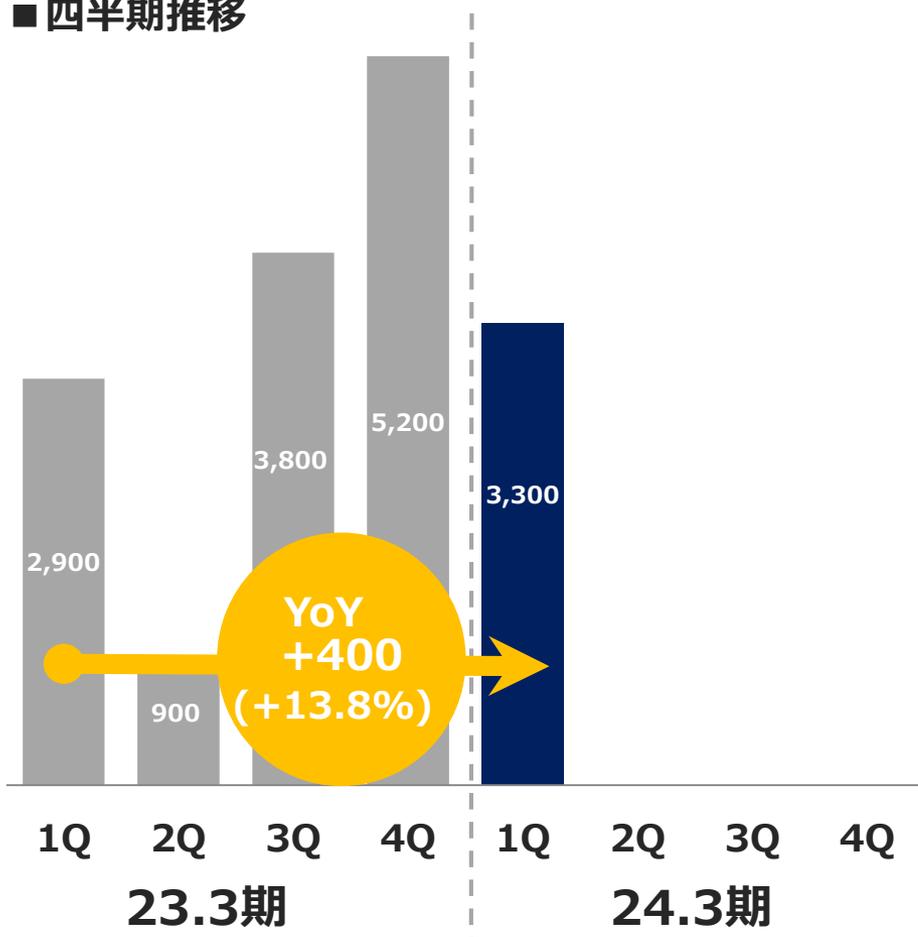
※純増数、総契約数及び端末販売台数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

※1) 23.3期純増数は、3Gサービス終了に伴う解約数（2,300契約）を含む

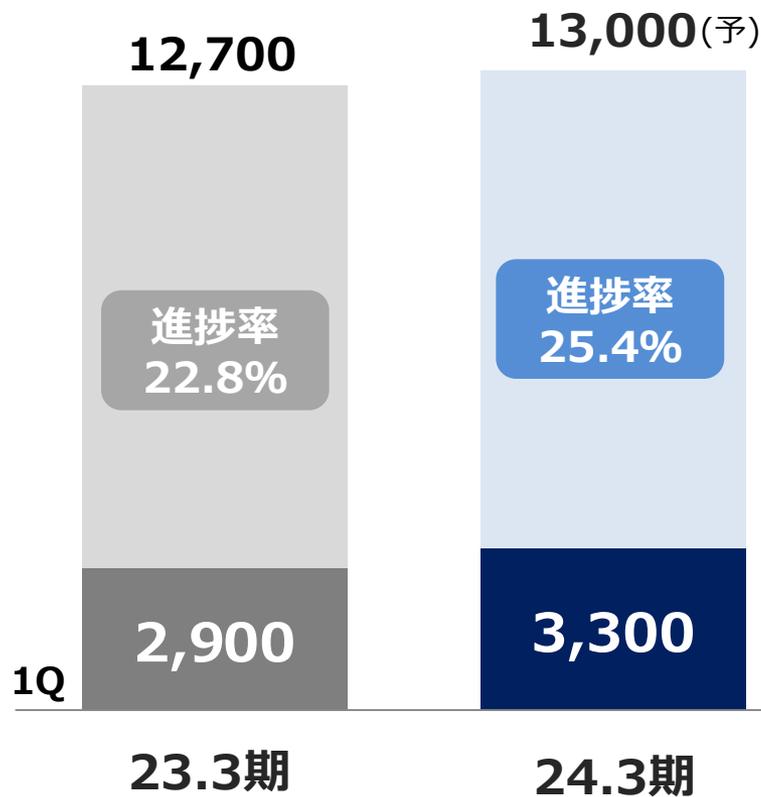
モバイル純増数

新規契約が好調に推移したことに加え、計画に対し解約を抑えることができた結果、通期予想に対し順調に進捗

■ 四半期推移



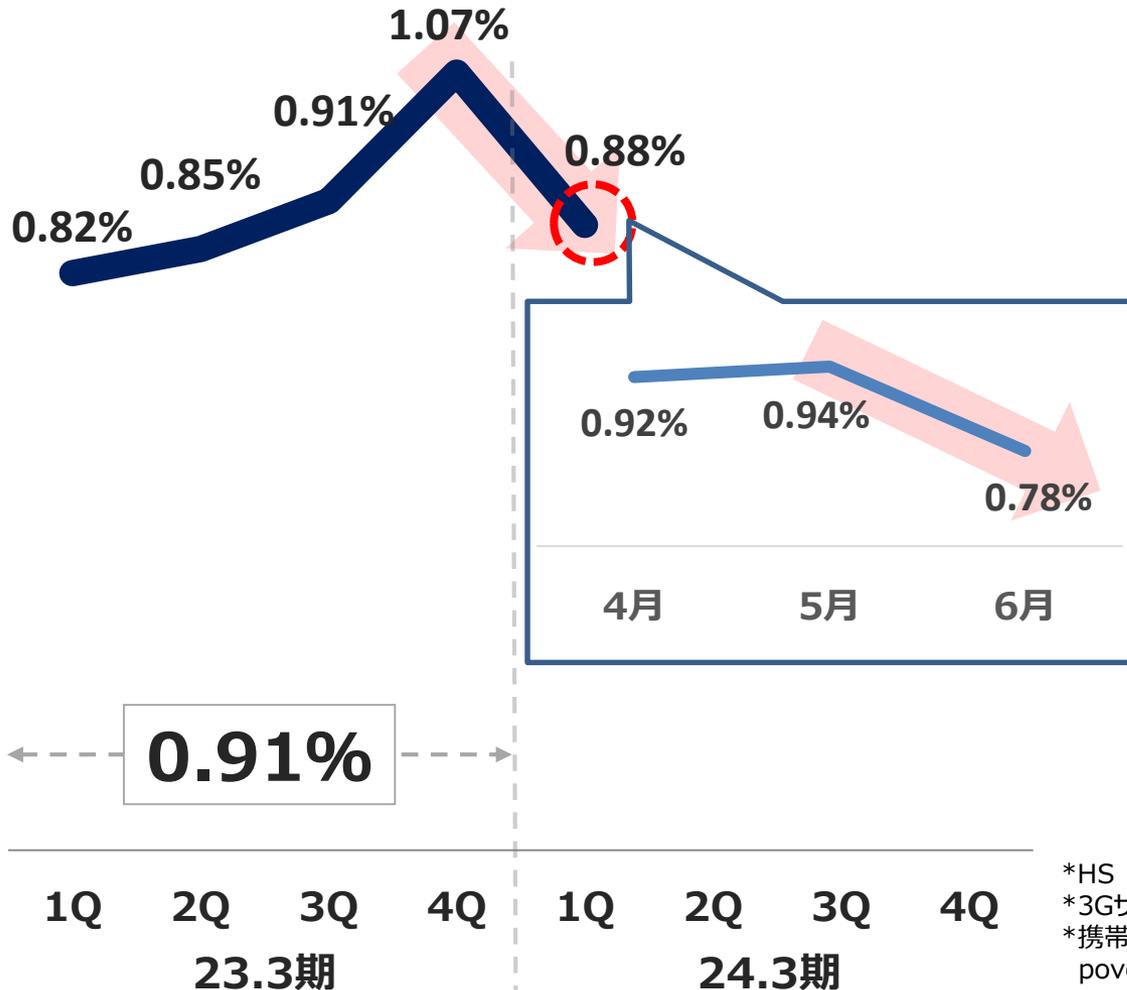
■ 通期予想に対する進捗



※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

マルチブランド解約率推移

各社による新料金プラン提供もあり競争は激化したが
1Q解約率は4Q比0.19P低下



0.88%
(YoY +0.06P)

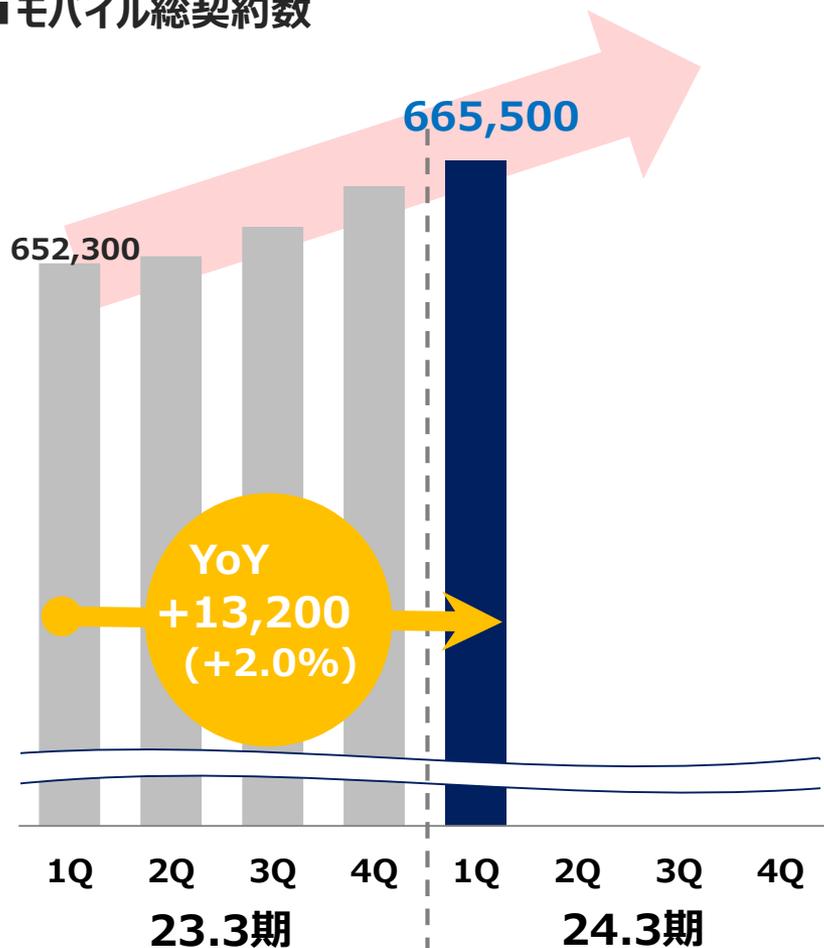


*HS (ハンドセット) :スマートフォンとフィーチャーフォンの合計
*3Gサービス終了に伴う解約は含まない
*携帯電話番号ポータビリティ (MNP制度) を利用してau、UQ mobile povovoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。

モバイル総契約数推移・au5G浸透率

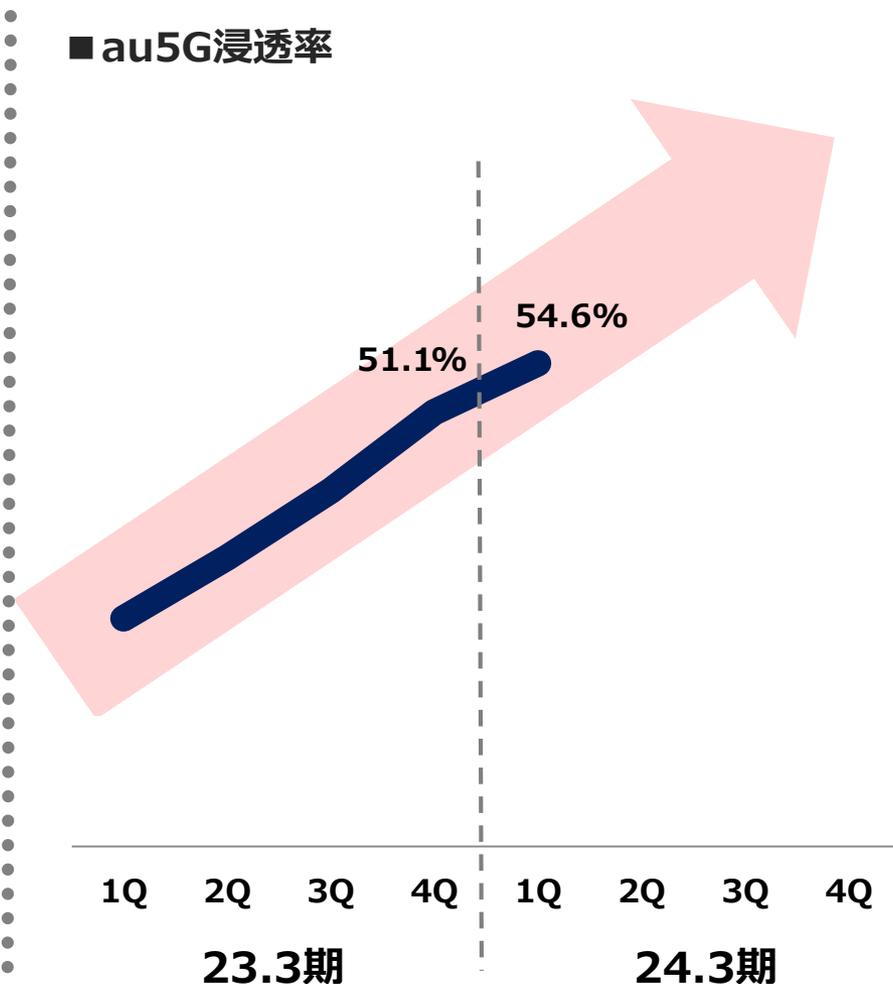
モバイル総契約数とau5G浸透率は
前年に引き続き増加モメンタム維持

■ モバイル総契約数



※ハンドセット

■ au5G浸透率



※auスマートフォンにおける5G浸透率

マルチブランドARPU収入概況

通信ARPU収入、付加価値ARPU収入ともに前期を上回り
総合ARPU収入は前期比4.4%増

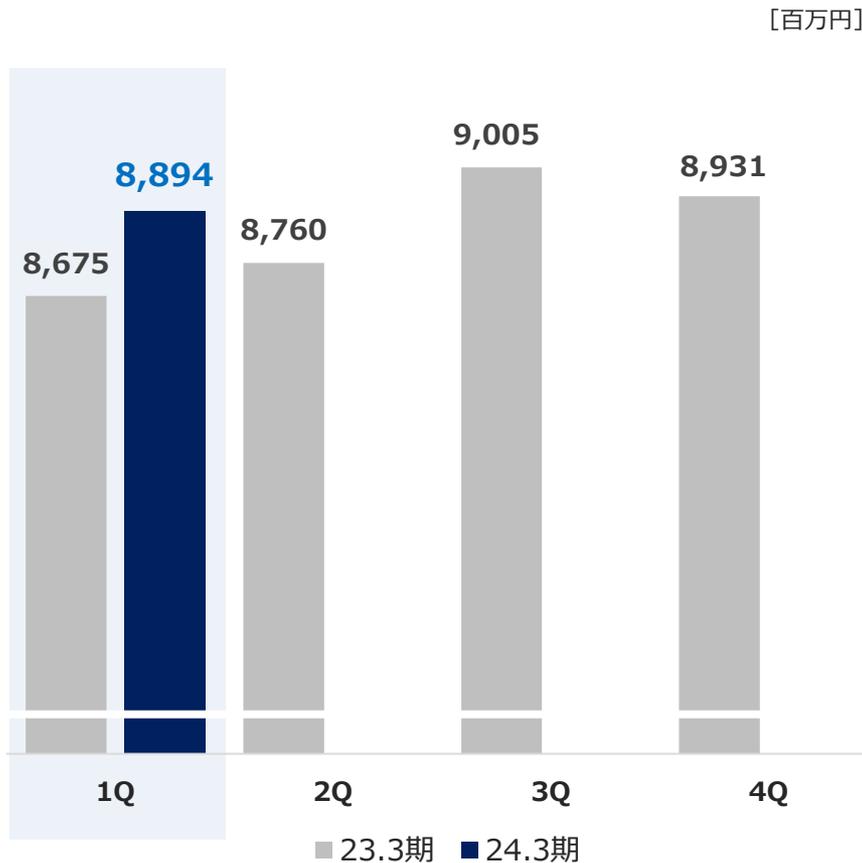
[百万円]	23.3期 1Q	24.3期 1Q	増減	増減率
総合ARPU収入	10,176	10,626	+449	+4.4%
通信ARPU収入	8,675	8,894	+219	+2.5%
付加価値 ARPU収入※1	1,501	1,731	+230	+15.3%

※1 補償等を含む

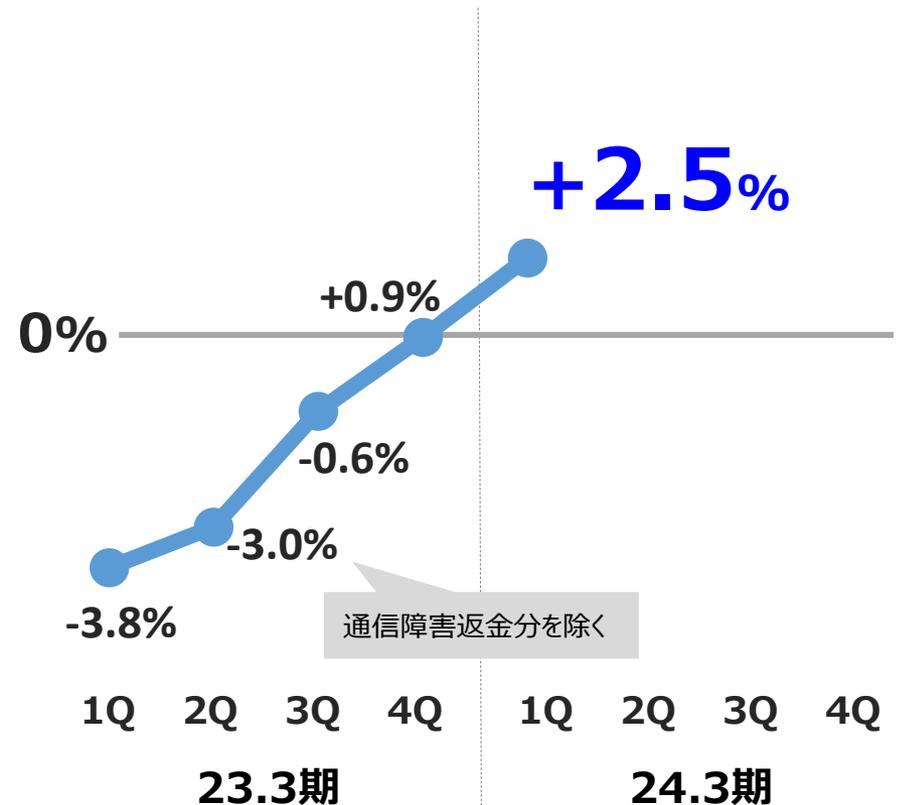
マルチブランド通信ARPU収入

1Qの通信ARPU収入はデータ無制限プランの拡大に加え料金割引影響の剥落効果がピークとなり前期比2.5%増

■ 通信ARPU収入



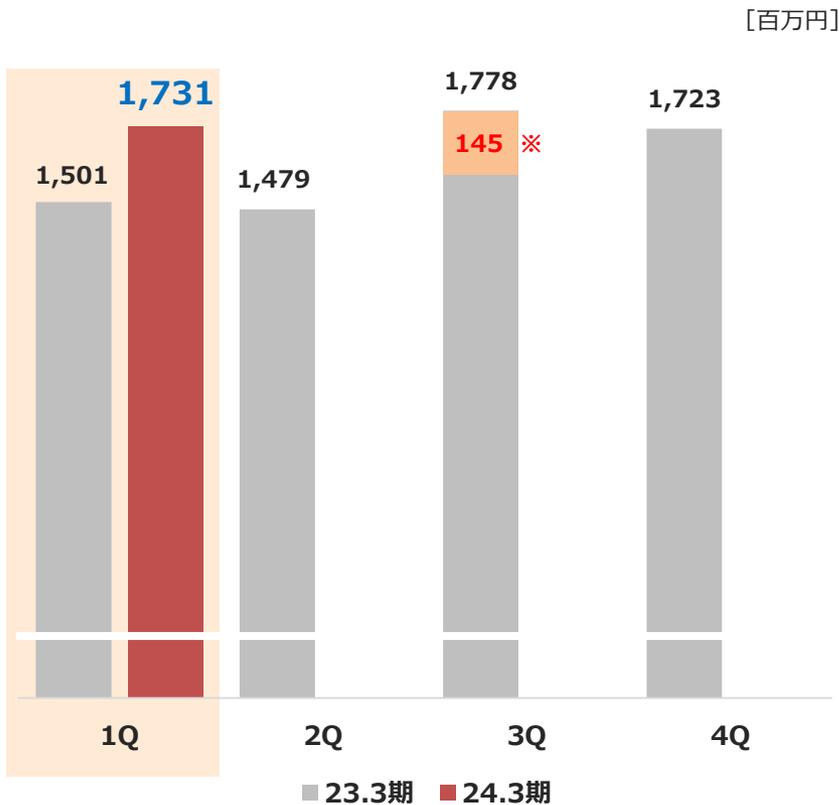
■ 前期比増減率



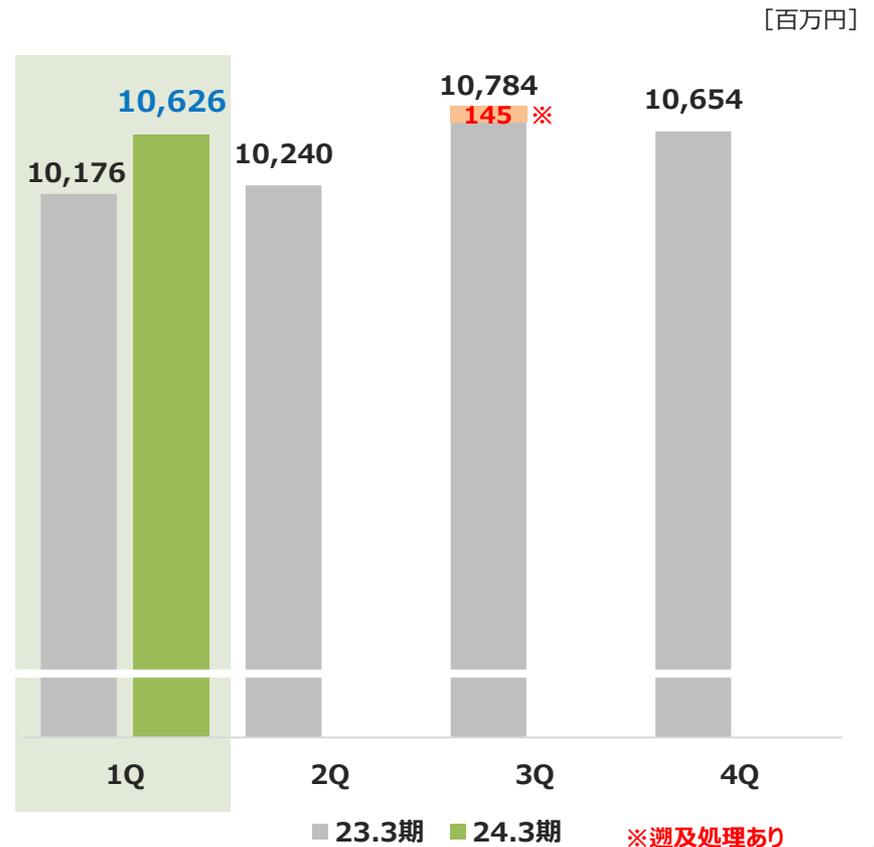
マルチブランド付加価値・総合ARPU収入

端末補償サービスの伸びにより1Qの付加価値ARPU収入は前期比15.3%増加。総合ARPU収入は前期実績を上回った

■付加価値ARPU収入



■総合ARPU収入



離島海底ケーブル運用開始

7月より沖縄本島と久米島、宮古島、石垣島を結ぶ 海底ケーブルの運用を開始

■ 沖縄県知事 表敬訪問



■ 記者会見



海底ケーブルの完成により、離島エリアにおけるIOT化やDX推進を拡大
基幹通信インフラとして地域社会を活性化させ、持続可能な社会を実現

5Gエリア展開目標

中期経営計画に対し1年前倒しで5G人口カバー率95%達成へ



2023年6月末時点で離島を含めた5G人口カバー率94.3%に到達
24年3月期で95%を達成し、沖縄経済のさらなる発展に貢献

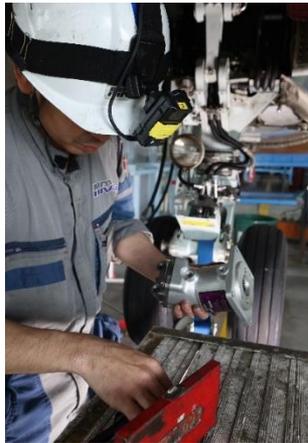
5Gを活用したソリューション事業の取り組み

MRO Japan(株)様が担う航空機整備事業に協力 安定した5G通信環境の整備によりDX実現に貢献

■ 約100～200人が同時に整備

MRO Japan

沖縄に拠点を置く、
日本で唯一の航空
機整備会社



琉球新報社提供

■ 整備工場内の5G通信環境構築



ウェアラブルカメラで撮影した映像をクラウドに高速・多接続でストリーミングするため
5Gネットワーク環境を構築。リアルタイムで共有し整備士の作業品質向上につなげる

※MRO Japan(株) : <https://www.mrojpn.co.jp/>

FTTH

au ひかり ちゅら
ひかりゆいまーる

FTTH回線概況

純増回線数は1,600回線となり
前期並みの水準を確保

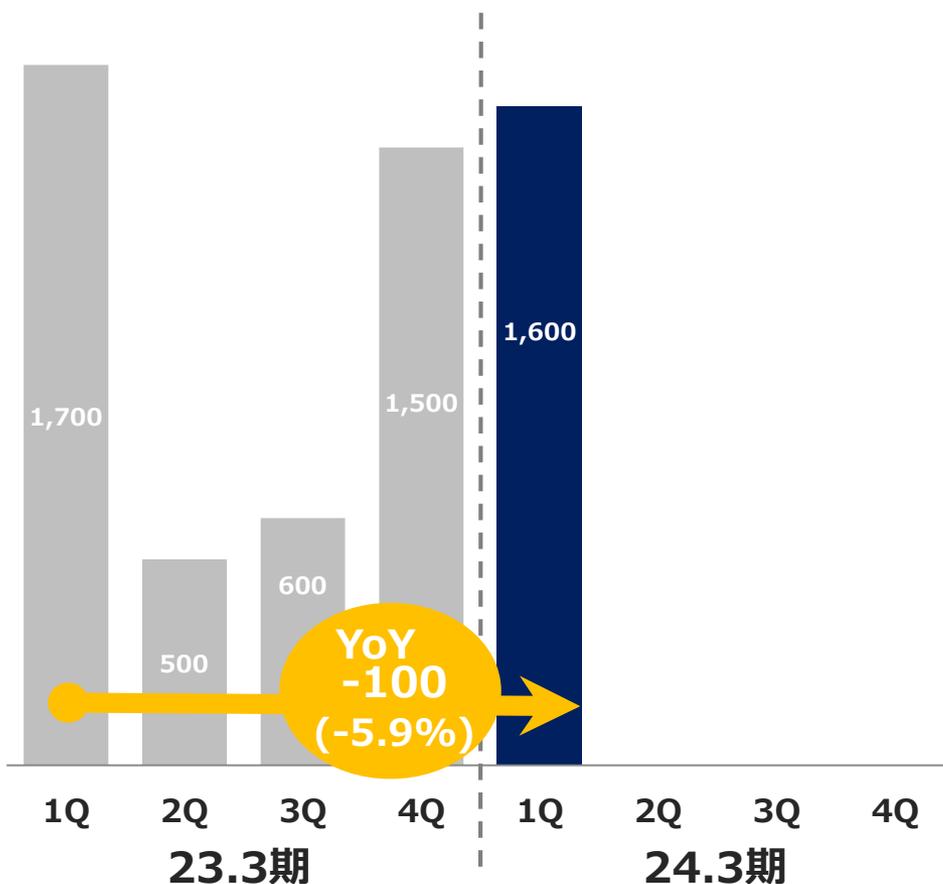
	23.3期 1Q	24.3期 1Q	増減	増減率
純増回線数	1,700	1,600	-100	-5.9%
累計回線数	116,400	120,700	+4,300	+3.7%

※純増回線数、累計回線数は百回線未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

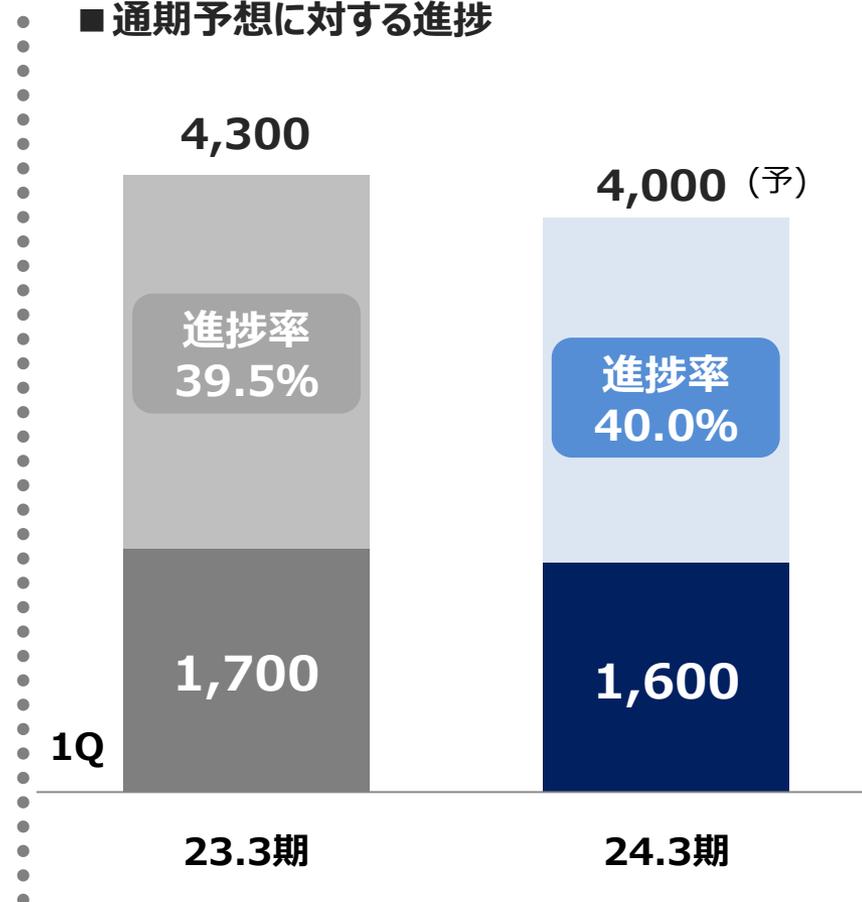
FTTH純増回線数

1Q純増は通期予想に対して40%と好調な進捗

■ 四半期推移



■ 通期予想に対する進捗



ライフデザイン

au でんき

powered by 沖縄電力

 沖縄電力 × Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

auでんき契約概況

燃料費調整額上限撤廃に伴う営業活動停止により
前期3Q以降純減。6月から営業再開

	23.3期 1Q	24.3期 1Q	増減	増減率
純増件数	5,400	-2,700	-8,100	-
契約件数	85,600	59,900	-25,700	-30.0%

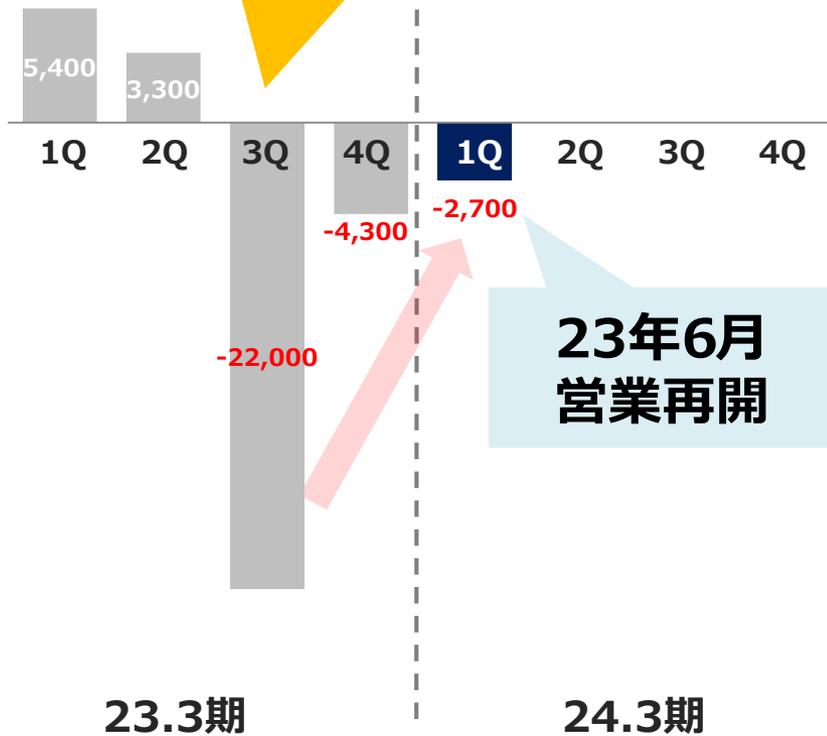
※純増件数、契約件数は百契約未満を四捨五入しており、増減は端数処理後の数値を記載しております。

auでんき純増契約数

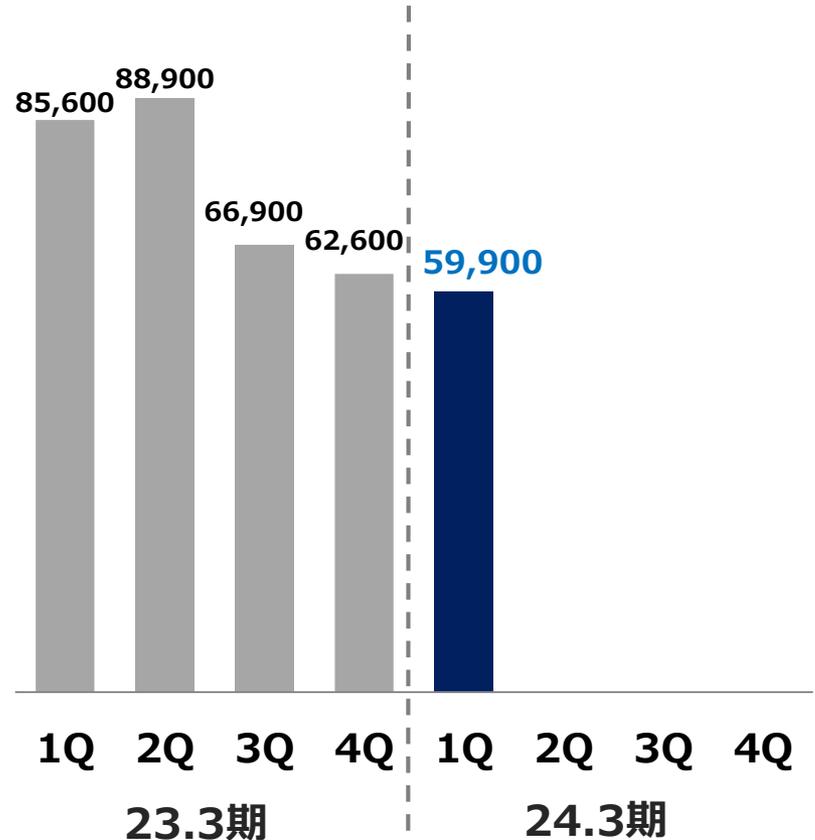
auでんき契約数は純減が続くものの前期3Qを底に改善傾向
23年6月に営業再開し、通期での純増達成を目指す

■ 四半期推移

22年11月に燃料費調整額上限を撤廃した影響で解約が増加



■ 総契約件数推移



ESG・SDGsへの取組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)



事業を通じたSDGsへの取り組み

12 つくる責任
つかう責任



規格外品の流通により社会貢献型ビジネスを推進 食品ロス削減と県内農家の課題解決に貢献

■ パイナップル農家の皆様



■ 規格外品を洋菓子原料に使用



ゴールドバレルチーズケーキ※



県内の老舗洋菓子店「ジミー」様
17店舗にて期間限定販売

規格外のパイナップルを農家から調達し洋菓子原料として加工・販売
今後はトマトやキュウリなど取り扱いを野菜全般に拡大

※ゴールドバレル：パイナップルの品種。酸味が弱く甘み強いのが特徴

気候変動への取り組み

13 気候変動に
具体的な対策を



社会の持続的成長を実現しサステナブルな価値を創造
するため、TCFD提言に基づき気候関連情報を開示

ガバナンス

サステナビリティ委員会の設置

カーボンニュートラル部会の立上

リスク管理

気候変動に関するリスクの影響度と発生可能性

カーボンニュートラル部会で議論・検証

TCFD

戦略

シナリオ分析

2°Cシナリオ

継続的な省エネ
化・脱炭素化の
取組

4°Cシナリオ

BCP計画の随時
見直しと定期訓
練実施

指標と目標

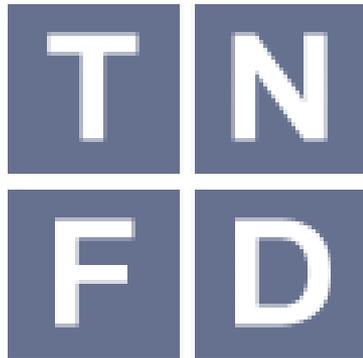
目標：2030年度までに排出を実質ゼロ

	カテゴリー	2021年度排出量 (t-CO2)
Scope1	事業者自らによる温室 効果ガスの直接排出	13
Scope2	他者から共有された電 気、熱・蒸気の使用に 伴う間接排出	25,004

生物多様性への取り組み①



自然関連財務情報開示タスクフォースに賛同



TNFDフレームワーク

- ・ガバナンス
- ・戦略
- ・リスクと影響の管理
- ・指標と目標

自然関連情報を開示する枠組み構築に貢献するとともに5GやIOTなどの強みを生かし、生態系保全に関する社会課題解決を図る

生物多様性への取り組み②

14 海の豊かさを
守ろう



15 陸の豊かさも
守ろう



(株)シンク・ネイチャーと沖縄の生物多様性 ネイチャーポジティブを推進する連携協定を締結

■ 記者会見



■ 第1弾としてアプリをリリース



「ジュゴンズアイ」

生物多様性可視化アプリ「ジュゴンズアイ」(2023年7月19日リリース)を活用し、
自然生態系の損失を食い止め回復させる“ネイチャーポジティブ”の活動を推進

人的資本経営の取り組み

8 働きがいも
経済成長も

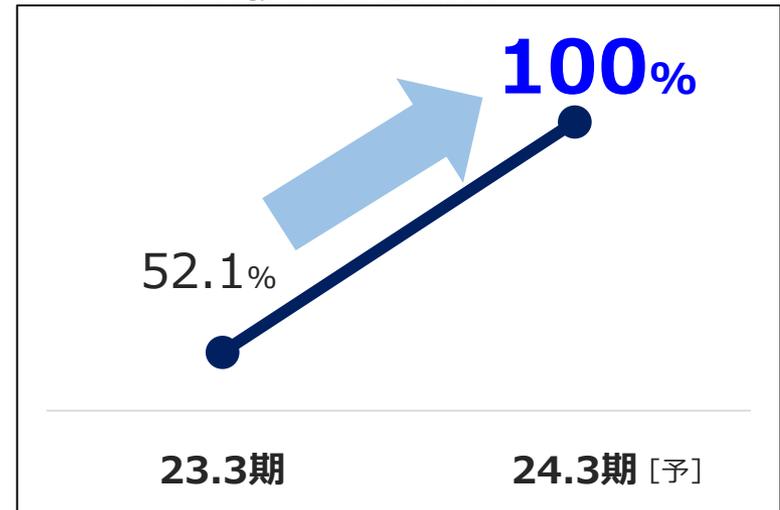


即戦力となるキャリア採用の強化やDX人材育成を推進
持続的な成長を実現し企業価値の向上を目指す

■ キャリア採用の強化



■ DX基礎研修受講者割合



新たな事業領域を推進し、沖縄の発展に貢献するため人的資本経営を強化
高度な自律性を有し県内企業を牽引するDXプロフェッショナル人材育成を図る

地元貢献への取り組み

3 すべての人に
健康と福祉を



新型コロナウイルス感染拡大防止に貢献したとして 那覇市長より感謝状授受

■ 感謝状授受



保健所と新型コロナウイルス罹患者の連絡手段として携帯端末を無償貸与
感染症対策に多大な貢献をしたことが評価された

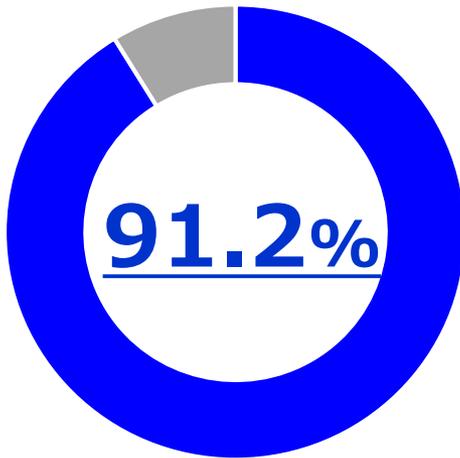
その他のご報告

自己株式の公開買付けの完了について

公開買付による自己株式取得を完了 2023年8月9日に消却予定

公開買付の状況(23年5月30日時点)

■ 株数ベース



310万株/340万株 (91.2%)

※買付期間：2023/4/28~2023/5/30

■ 取得株式数

310万株

■ 消却前の発行済株式総数に対する割合

5.9%

■ 買付金額合計

83.7億円

自己株式取得

資本効率の向上を通じて株主の皆さまへの利益還元
の充実を図るため自己株式の取得を決議

● 自己株式30億円（上限）の取得を決議

□ 取得株数：120万株(上限)

（発行済株式総数（自己株式を除く）※に対する割合 2.4 %）

□ 取得期間：2023/8/1 ~ 2024/4/19

□ 取得株式は消却予定

※発行済株式総数及び自己株式数は23年6月末時点の株数

※発行済株式総数：52,323,400

自己株式数：3,186,420

株主還元と資本効率化の推進

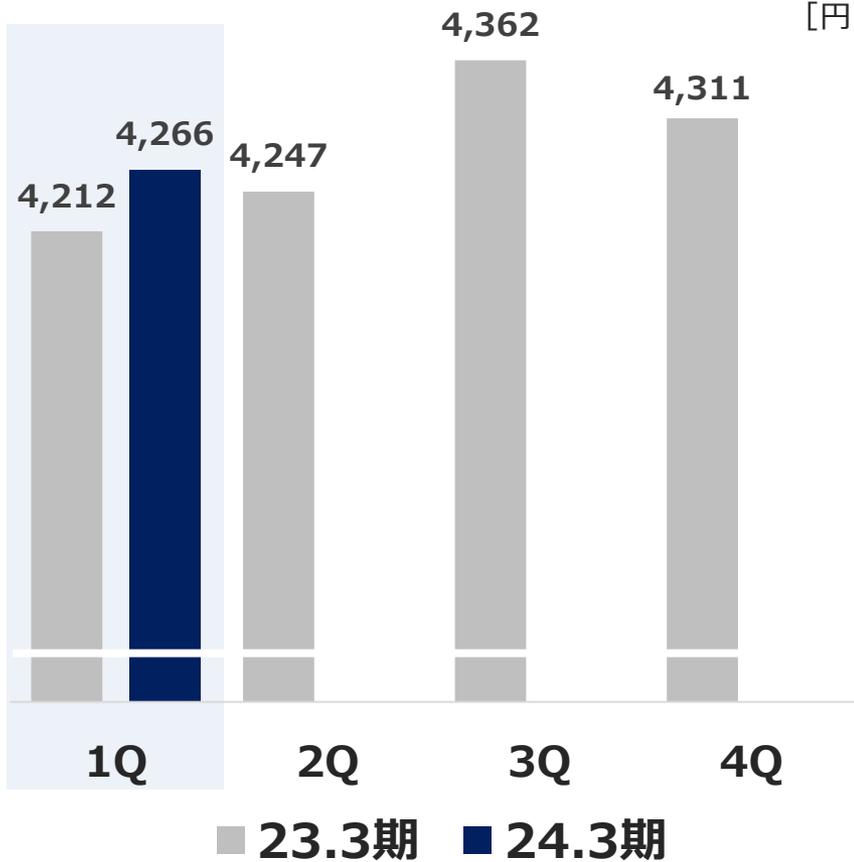
機動的な自社株買いにより株主還元と資本効率化を加速

■ 自己株式取得の実施状況

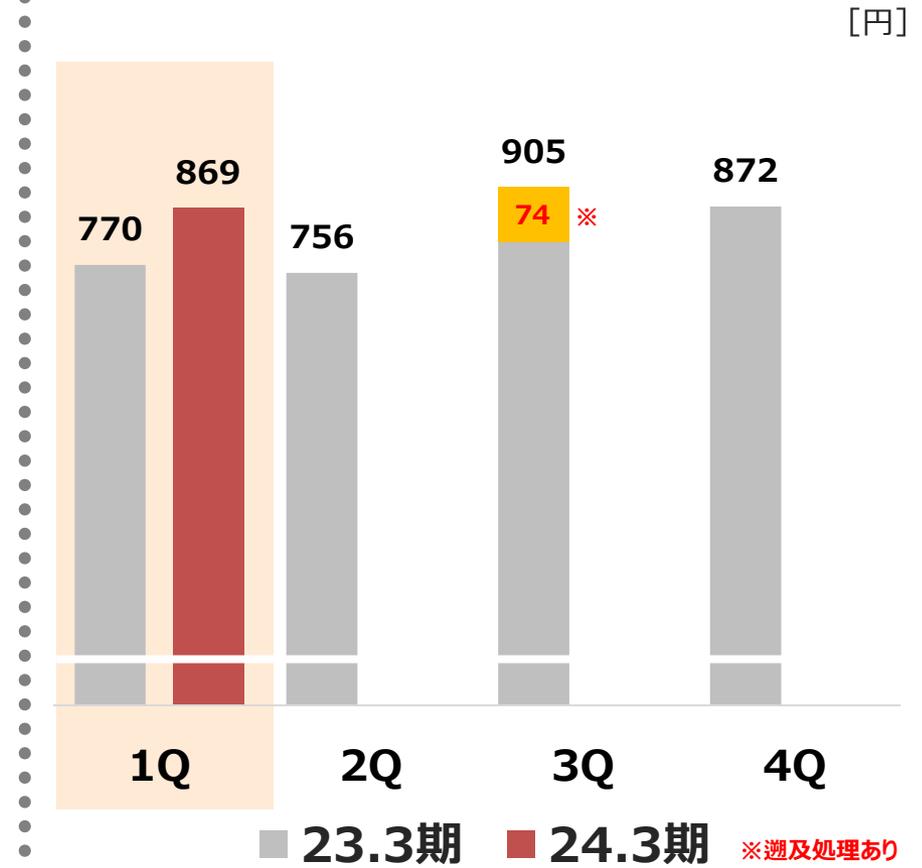
	21.3期	22.3期	23.3期	24.3期	25.3期
自己株式取得① 2020/5/18~ 2021/4/23	20億円				
自己株式取得② 2022/5/10~ 2023/4/21			40億円		
自己株式取得 (公開買付) 2023/4/28~ 2023/5/30				83.7 億円	
自己株式取得③ 2023/8/1~ 2024/4/19				30億円 (予定)	
合計	173.7億円				

(参考)マルチブランドARPU

■ マルチブランド通信ARPU



■ マルチブランド付加価値ARPU



※HS（ハンドセット）：スマートフォンとフィーチャーフォンの合計

(参考) 業績の推移

(百万円)	17.3月期	18.3月期	19.3月期	20.3月期	21.3月期	22.3月期	23.3月期	24.3月期 1Q
	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	旧基準	新基準	新基準	新基準
営業収益	63,017	65,176	67,013	68,051	74,191	73,426	77,299	18,500
電気通信事業	43,924	45,177	46,357	48,167	50,762	49,849	49,287	12,396
附帯事業	19,092	19,999	20,656	19,883	23,428	23,576	28,011	6,104
営業利益	11,703	12,449	12,949	13,966	14,450	15,222	15,932	4,522
フリーキャッシュフロー	2,976	3,859	4,607	3,056	5,960	4,950	10,704	11,157
関係会社への貸付金増減額を除く	8,572	6,562	5,410	2,856	9,661	10,156	6,262	-5,156
設備投資 (竣工ベース)	6,882	6,392	6,910	10,189	5,636	12,192	5,460	7,320
有利子負債残高	459	481	302	420	308	199	106	91

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号
2020年3月31日）等を22.3月期から適用



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless

沖縄セルラー

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
サステナビリティ経営推進部
サステナビリティ経営推進グループ

T E L : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。